

第247回郵政民営化委員会後 委員長記者会見録

日時：令和4年5月30日（月）16:00～16:07

方法：Web会議

○司会 それでは、ただいまから、郵政民営化委員会、山内委員長によります記者会見を行います。

本日もウェブ方式の会見としております。毎度のお願いで恐縮ですが、御発言をされな
いときにはマイクをミュートにさせていただきますよう、御協力をお願いいたします。

会見ですが、冒頭、山内委員長に御発言をいただき、その後、質疑応答を行います。

それでは、山内委員長、よろしくお願いいたします。

○山内委員長 郵政民営化委員会委員長の山内でございます。よろしくお願いいたします。

本日も郵政民営化委員会を行いまして、その概要について、御説明を申し上げたいと思
います。

資料については、もうお配りしていると思っております。

本日ですけれども、議題として、日本郵政グループから、日本郵政グループの2022年3
月期決算等、これについて御説明いただいて、ヒアリングを行ったというわけであります。

議事の内容については、配付資料を御確認いただくということにしたいと思います。

それで、いろいろ質疑ということになりますけれども、郵政グループの2022年3月期決
算等についての質疑として、1つ、ある委員から出たのは、これは、かんぽの関係ですけ
れども、個人保険の新契約年換算保険料を見ると、かんぽ生命の営業活動については、多
少戻ってはきているわけだけれども、スピードが遅いと感じたと。

これは、予想どおりかどうか、2022年度は、日本郵便からのコンサルタントを受け入れ
た新しい営業体制になるわけですが、これに期待したいと、こういう質問あるいは御意見
があったところであります。

これに対して、かんぽ生命からですけれども、我々も営業活動の戻るペースには、御指
摘のように感じていると、そして、2021年度は、新しい営業体制の準備があつて、これで
大変だったけれども、2022年度は、営業活動に注力できる環境が整ってきたと感じている
と、したがって、着実に実績を積み上げていきたいと、こういった回答がなされておしま
す。

これが1つです。

それから、もう一つ、別の委員からの御指摘がございまして、これは郵便関係です。ゆ
うパックの取扱い物数が前年度から減少しておると。ほかの大手宅配事業者に比べて需要
を取り損なっていると指摘する報道もあると。今後の改善に期待すると、こういう意見が
ありました。

これに対して、日本郵便から、御指摘のとおり、取扱い物数が減少していると、今後、サービス改善や他社との提携を通じて努力していきたいと、こういう回答があったところでございます。

質疑の内容は、大体こんなところでございます。

次回の委員会の開催については、未定ということでございます。

私からは、以上でございます。

○司会 それでは、質問をお受けいたします。御質問がある方は、マイクミュートを解除し、御発声で御質問がある旨、所属社名とお名前をお示してください。いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、これで会見を終了いたします。

山内委員長、本日、御出席の皆様、どうもありがとうございました。

○山内委員長 どうもありがとうございました。

○司会 すみません、気づかなかったのですが、手を挙げられた方がいらっしゃいますか。ご発声いただくようお願いします。

○記者 挙げました。

○司会 では、よろしくお願いします。

○記者 郵便新報の園田です。

郵便局データの活用とプライバシー保護の在り方に関する検討会の報告書、骨子案が公表されましたけれども、主に行政面での役の立ち方などを委員長は、どのようにお考えでいらっしゃいますでしょうか。

○山内委員長 行政面とおっしゃったのですか。

○記者 はい。

○山内委員長 報告書骨子案については、出されたということは承知しております。

それで、本検討会では信書の秘密とか、あるいは個人情報保護を確保しつつ、日本郵政グループの持つデータの有効活用ということを促進するために開催されているものと承知しております。

それで、郵便局データの活用については、当委員会の意見書、これは過去に出ておりますけれども、意見書とか、あるいは日本郵政グループの中期計画などにも記載されているところでございまして、本検討会は、今後の日本郵政グループにとって重要なものであると認識しております。

もちろん、個人情報の必要などの保護、秘密の問題とか、それは確実に守らなければいけないわけですが、その上で利用するという点については、積極的に考えているところであります。

ただ、総務省の方の検討会においても、今後も議論は続いていくと承知しておりますので、当委員会としては、今後の検討会の議論について、見守っていきたいと思っております。

○記者 ありがとうございました。

○司会 そのほか、よろしいでしょうか。

それでは、これにて会見を終了いたします。

山内委員長、本日、御出席の皆様、どうもありがとうございました。

○山内委員長 どうもありがとうございました。

以上